



令和5年度、早くも一ヶ月が経ち、新緑の季節5月を迎えました。芽吹く青葉のように子どもたちもすくすくと成長しております。先月はPTA参観授業・総会・学年懇談へのご参加、誠にありがとうございました。お子さんへの教育や本校の新年度の方針に、強く関心を持っていただけていることに感謝申し上げます。教職員一同、さらにがんばっていかうという決意を強くいたしました。

参観授業の様子



1年生 (生活)



2年生 (道徳)



3年生 (国語)



4年生 (社会)



5年生 (社会)



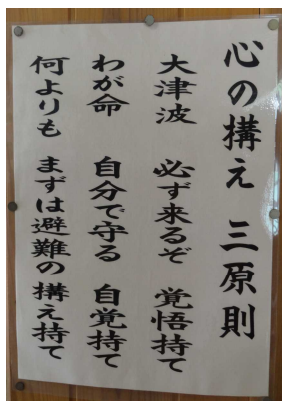
6年生 (国語)

対面式・地域子ども会



4月14日、対面式がありました。一人ひとりが挨拶をしたあと、歓迎のことはいただきました。お兄さん・お姉さんに対面した後、地域子ども会に参加しました。

津波・地震避難訓練「心の構え三原則」



4月24日、新年度初めての避難訓練をしました。一年生も慌てず、落ち着いて城山まで避難行動ができました。全員避難するまで2分43秒でした。

海陽町では、左の写真「心の構え三原則」を子どもたち全員が覚えています。近い将来に起こるであろう大地震。何が起こっても備えをしっかりとしておく、そのためには、何よりも「心の構え」が必要だということを教えられました。

また、海部小学校では今年も「津波避難の約束」を保護者の皆さまにご協力いただいて作成しています。いつ何時でも起こる地震津波についてご家庭で話し合ってくださいますようよろしくお願いいたします。



GIGAスクール構想（GIGAとは：Global and Innovation Gateway for All の略）
児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想です。町内全小中学校は、海陽町の先見的バックアップのもと、専門の町内小中学校ICT支援員でもある本校指導教諭がネットワーク設計から端末機器・アプリにいたるすべての設定作業を一手に担い、短期間全力で進め、昨年度、予定より2年も早くタブレット活用の学習が実現できるようになりました。まもなく本年度最初の「タブレット持ち帰り学習」を実施し、以降その回数を重ねていく予定です。ご家庭でもお子様とともに触れながら感じ取っていただければと思います。タブレット端末の取り扱い等についてもご協力をよろしくお願いいたします。

プログラミング教育って？

プログラミング教育は、昨年度から必修となっており、GIGAスクール構想の整備とともに教育活動に取り入れていきます。この「プログラミング教育」というのは、プログラミング言語を学んでアプリを作るというのではなく、「情報活用能力」を育てるための一つとして、問題解決の手順に気付き、動きの組み合わせなどを論理的に考え、将来の学習や実生活で役立てるようになるための学びです。教科とするのではなく、また、授業のなかでどのような形態で取り入れるかは各学校で判断し工夫していきます。本年度本校では、この研究もGIGAスクールとともに進めてまいります。